

第5回学校訪問キャラバン（11月22日）を行いました

【三条市立大崎中学校を訪問しました】



◆ 教育研修コーチング協会・チャイルドラインにいがたの石垣 順子さんから、いじめへの対処の仕方についてお話しいただきました。「人間はグループや家族を守ろうとするため、いじめや差別、偏見が生まれやすい。だから、自分の行動を振り返ることが大切である」「一度立ち止まって考えると、自分で自分をコントロールしやすくなる」等のお話がありました。

◆ 新潟県警察本部少年課 田中 茂雄 いじめ対策係長から、いじめ防止についてお話しいただきました。

SNSを介したいじめの事案を基に、「軽い気持ちでやったことが重大な結果を招くことがある」「いじめはすべて犯罪になる」「困ったときは話しやすい人に相談するとよいが、ネット等で知り合った人の場合はだまされることがある」「いじめをしている人が悪いのであり、いじめられることは恥ずかしいことではない」等、いじめによる被害を防ぐための具体的な話を聞くことができました。



◆ 大崎中学校区の小・中学校のいじめ防止に関する取組発表がありました。アンケート結果や行動宣言、大崎小代表児童のスピーチ、大崎中各学年の取組等が紹介されました。道徳授業でいじめについて考え、話し合ったことを取組としてまとめていました。「いじめを見て見ぬふりをしない」「自分が行動し、よい行動を広げていく」等の力強い言葉が聞かれました。

いじめを見て見ぬふりをしない」「自分が行動し、よい行動を広げていく」等の力強い言葉が聞かれました。

【県立三条東高等学校を訪問しました】



田中 茂雄 いじめ対策係長から相談窓口カードと県警察本部のいじめ防止に関するチラシを、石垣 順子さんからいじめの対処の仕方に関してまとめたメモと相談電話カードを、いじめ防止のメッセージを添えて代表生徒に渡していただきました。